

日本の難民を知る、考える、問いを手にする。

難民アシスタント養成講座

受講生募集

Refugee Assistant Training
Course 2026

46期-2026年度- 開講

迫害や人権侵害で故郷を追われ、
日本にたどり着く人たちがいます。
命や人権を守るために逃げてきた人たちを、
私たちはどのように迎え入れることが
できるでしょうか。



難民や外国人受け入れ、
もしくは社会のことについて、
意見を交わしあう機会がほしい

こんな方に
おすすめです！

SNSで難民に関するヘイト
が広まっていることに不安を
感じる。何が起こっているのか
よくわからずモヤモヤする

最近、国内外の難民に
ついてニュースでよく
聞く。あまり知識は
ないけれど、しっかり
学んでみたい

明治学院大学の学生、先着5名様を無料ご招待！

※無料枠には限りがありますので、お早めにお申し込みください

11/7(土)-8(日) 全2日間

9:00~16:00 10:00~16:00

対面会場	明治学院大学 白金キャンパス (東京都港区)
定員	先着順140人
参加費	1日目オンライン+2日目対面 両日オンライン

一般：15,000円、学生：7,500円
一般：12,000円、学生：6,000円

5名様無料ご招待！

詳細/お申込
はこちら▼



「難民アシスタント養成講座」は、
日本の難民受け入れや難民支援の現状を知り、
理想のあり方を交わし合う講座です。



11.7 (SAT)

わたし×難民

田中志穂-JARスタッフ

イントロダクション。難民について概観し、各講義の位置づけや全体の目的、問題意識を共有します。



非正規×難民

高谷幸氏-研究者（社会学）

日本における人の移動と管理の歴史を知り、非正規移民や難民をめぐる排除の動きを考えます。



緊急支援×難民

青柳りつ子-JARスタッフ

難民申請手続きや生活の課題、必要な配慮を知り、事例を通じて難民の状況を理解します。



法律×難民

駒井知会氏-弁護士

日本の難民認定申請者の具体的な事例を知り、制度の問題点や収容における課題に理解を深めます。



11.8 (SUN)

政策提言×難民

生田志織-JARスタッフ

難民申請者を取り巻く制度の改善をめざした、JARの取り組みや考え方を学びます。



難民の話

春成・カディージャ氏

バングラデシュで生まれ育ち、来日19年の在日ロヒンギャ難民としての経験を語ります。



情報×難民

師岡康子氏-弁護士

外国人をめぐる差別や、排除の言葉の暴力であるヘイトスピーチについて考えます。



講座の3つの特徴

①視点を变えて包括的に考える

「緊急支援」「法律」「政策提言」「情報」など日本の難民について7つの講義をご用意。日本の難民についてさまざまな視点から包括的に考えます。思いがけない視点に出会えるかもしれません。

②実務者、研究者、難民当事者まで多様な講師

難民支援の最前線で働くJARスタッフや弁護士、研究者など多様な講師が勢ぞろい。質疑にも丁寧にお答えします。

③関心でつながる仲間との出会い

受講生は年齢も地域も幅広い人たち。オンラインでも対話を通じて、受講生同士の交し合いに参加できます。会場では講義終了後に交流会があります。

受講生の声

- 講座に参加し、同じ方向を向く方々と出会えたことが力になりました。素晴らしい運営と学びの深い内容の講座でした。（個人事業主）
- 非常に作りこまれた資料と有意義な時間でした。今後のアクションについて深く考える助けとなりました。（会社員）
- 画面越しでしたが、参加者の方と様々な意見交換をすることができて良かったです。（学生）